

★ミネルバクリニック取り扱いNIPT 2022.9.26現在

商品	特徴	基本検査	父方検体	オプション									価格	備考	
				全染色体		微小欠失			遺伝子						
				全染色体	染色体内部の増減を7Mbで細かく検査	6疾患*	4疾患**	9疾患***	両親由来 [100疾患]	父方加齢由来 [44疾患]	両親由来 難聴など4遺伝子				
第1世代	ベリファイプラス	第1世代	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	198,000	
第2世代	マルチNIPT	カリオ7	全ての染色体領域をワイドゲノムに高深度でスキャン 正確性を向上	○	—	○	○	—	—	○	—	—	—	264,000	
		デノボ	目的の遺伝子だけを検査	—	要	—	—	—	—	—	—	○	—	154,000	単品の場合は27.5万円(税込)
		デノボプラス	カリオ7 + デノボ	○	要	○	○	—	—	○	—	○	—	352,000	
第3世代	スーパーNIPT	ベーシック	赤ちゃんのDNA分画をより正確に分け読み取り深度も深めてスキャン 二重に正確性をあげています	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	176,000	※検査費以外の費用については枠外に記載
		ペアレントコンプリート※		○	要	—	—	—	—	—	—	○	—	308,000	
		プラス		○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	198,000	
		プラスペアレントコンプリート※		○	要	—	—	—	○	—	—	○	—	330,000	
		geneプラス		○	要	—	—	—	○	—	○	—	—	236,500	
		geneプラスペアレントコンプリート※		○	要	—	—	—	○	—	○	○	—	352,000	
第2 + 第3世代	コンプリートNIPT		○	要	○	○	—	○	○	○	—	—	385,000		
	コンプリートNIPT デノボプラス		○	要	○	○	—	○	○	○	○	○	440,000		

\* 1p36 欠失症候群、4p16.3 欠失症候群、5p- 症候群、15q12 欠失症候群 (Prader-Willi 症候群、Angelman 症候群)、22q11.2 欠失症候群

\*\* 1p36 欠失症候群、4p16.3 欠失症候群、Smith-Magenis 症候群 (17p11.2)、22q11.2 欠失症候群

\*\*\* 1p36 欠失症候群、4p16.3 欠失症候群、5p- 症候群、8q24.11-q24.13 欠失症候群、11q23-q24.3 欠失症候群 (Jacobsen 症候群)、15q12 欠失症候群 (Prader-Willi 症候群、Angelman 症候群)、Smith-Magenis 症候群(17p11.2)、22q11.2 欠失症候群

※ペアレントコンプリート: 染色体の異常は母体側に原因があることがほとんどですが、denovo 変異は父親側に原因があることがほとんどです。ペアレントコンプリートでは、これらを組み合わせてご両親で最も多い原因を一気にカバーすることを可能としました。

※先天性難聴で最多のGJB2 遺伝子は保険診療で可能ですが患者本人のみでご両親の検査は出来ません。コンプリートデノボプラスには一人最低4万円ほどかかるGJB2遺伝子検査をご両親胎児3人分含まれています。

※検査結果等をお知らせするマイページのシステム利用料500円と、検査結果作成費用3,000円を別途頂戴しております。

※ミネルバクリニックでは新型出生前診断 (NIPT) を受けていただく方全員に、互助会 (カトレア会) にご加入いただいております。互助会の費用は1回のNIPTにあたり2,000円です。